

公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

第1 法人の概要

1 代表者

理事長 堀場厚

2 所在地

京都市左京区下鴨半木町1番地の26

3 電話番号

075-711-2244

4 ホームページアドレス

<https://www.kyoto-ongeibun.jp/>

5 設立年月日

平成5年3月31日

6 基本財産

103,000千円（うち本市出えん額 55,000千円，出えん率 53.4%）

7 事業目的

京都市世界文化自由都市宣言の理念に基づき、音楽、演劇、舞踊その他の芸術及び芸能を振興し、国内外へ発信することにより、京都が優れた文化を創造し世界文化交流の中心であり続けることに寄与するとともに、市民が生きがいのある文化的な生活を送ることができる社会づくりに貢献すること。

8 業務内容

- (1) 芸術及び芸能の振興並びに伝統芸能の継承及び発展に資する事業
- (2) 京都の文化芸術の国内外への発信と交流の促進に資する事業
- (3) 京都市交響楽団による芸術の振興及び発信に資する事業
- (4) 文化芸術を通して地域社会の活性化や健全な発展に寄与する事業
- (5) 文化芸術の振興拠点として、創造的な活動が不断に行われるための施設の管理運営
- (6) その他法人の目的を達成するために必要な事業

9 所管部局

文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課(TEL075-366-0033)

10 役員名等

(1) 理事長

堀場厚

(2) 専務理事

森川佳昭

(3) 理事

青山恒，片山九郎右衛門，榎田隆之，砂原悟，染川里美，竹内善行，中山幾美子，西本清一，砂川敬（文化市民局文化芸術都市推進室長）

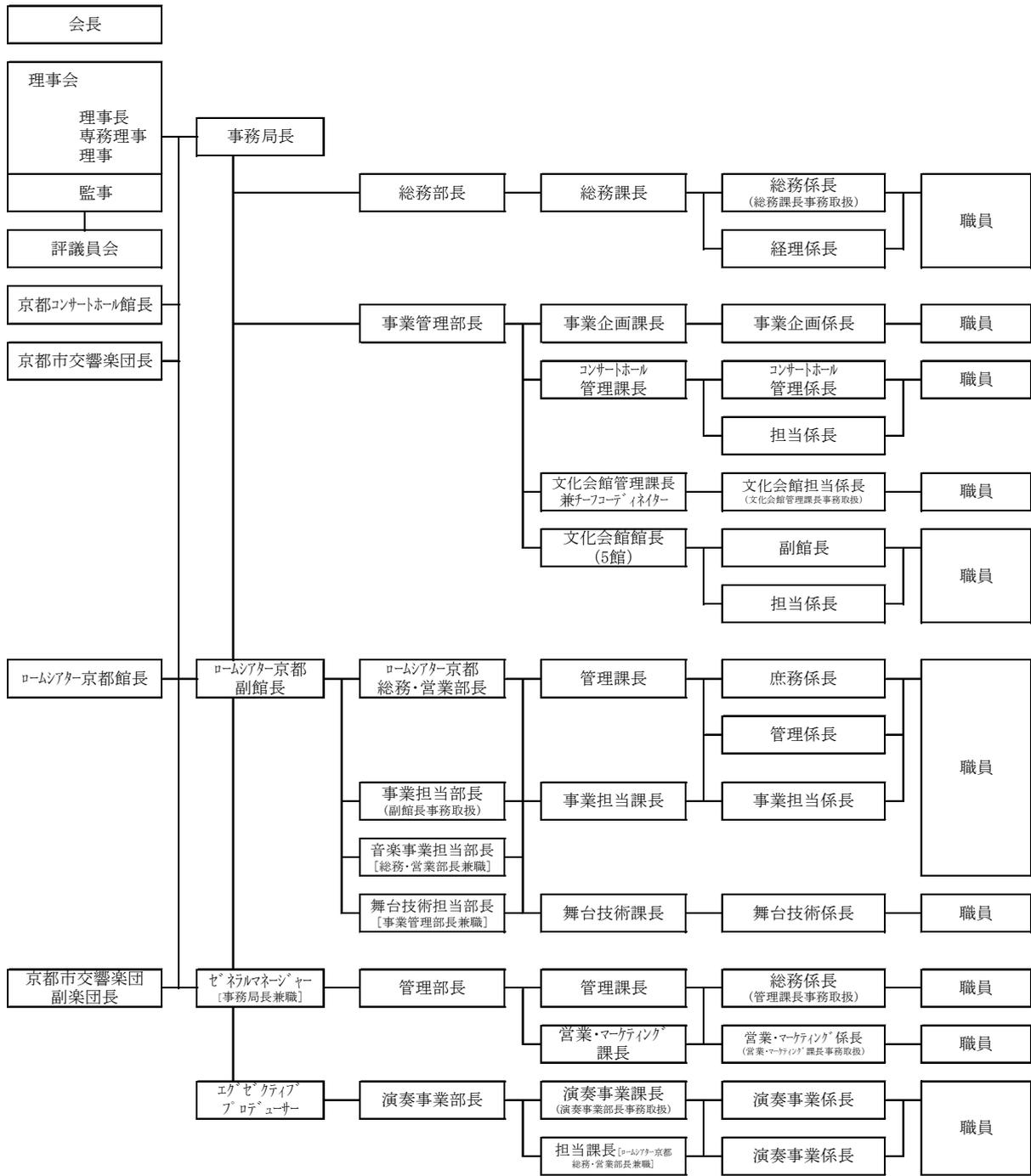
(4) 監事

中路健一，並川哲男（文化市民局くらし安全推進部長）

11 職員数

190人（うち本市派遣職員6人）

12 組織機構



第2 経営状況

1 令和元年度決算

(1) 公益目的事業

ア 京都コンサートホール

- (ア) 主催・共催事業 (37 事業 42 公演 10 講座 (うち中止:2 事業 3 公演))
 - a 京都市交響楽団の更なる飛躍を促進
 - b 質の高い音楽芸術の鑑賞機会を提供
 - c 日本有数のパイプオルガンの活用
 - d ジュニアオーケストラの運営/大学生を中心とした実演家の育成支援
 - e 子どもや青少年の創造性を育む事業
 - f 地域の活性化と市民参加型演奏会の開催
 - g 音楽芸術の人材育成のための支援制度

(イ) 受託事業

- a 指定管理業務
- b お客様へのサービス向上に向けた取組
- c 広報・宣伝, チケット販売営業及び外部資金獲得等に関する業務
- d 各種会員制度等の運営

イ 地域文化会館 (東部文化会館, 呉竹文化センター, 西文化会館ウエスティ, 北文化会館, 右京ふれあい文化会館)

(ア) 主催事業 (53 事業 70 公演 18 講座 (うち中止:5 事業 10 公演))

- a 地域文化芸術活動活性化協議会の開催
- b 地域文化会館の重点的な取組
 - (a) 文化芸術活性化パートナーシップ事業
 - (b) 地域における文化芸術普及事業
 - (c) 地域の文化芸術活動を担う人材育成事業
 - (d) 住民の文化芸術活動への支援型事業
 - (e) 施設間の交流事業

(イ) 受託事業

- a 指定管理業務
- b お客様へのサービス向上に向けた取組
- c 利用促進向上の取組

ウ ロームシアター京都

(ア) 主催・共催事業 (32 事業 87 公演 10 講座 (うち中止:4 事業 8 公演 2 講座))

- a 主催・共催事業関連
- b 賑わいスペース事業
- c ミュージックサロン事業

(イ) 受託事業

- a 指定管理業務
- b お客様へのサービス向上に向けた取組
- c 広報・宣伝, チケット販売営業及び外部資金獲得等に関する業務
- d 各種会員制度の運営

エ 京都市交響楽団

(ア) 主催・共催事業 (28 事業 52 公演 (うち無観客ライブ配信:1 事業 1 公演, 中止:1 事業 2 公演))

- a 定期演奏会
- b 特別演奏会
- c 市外公演

- d オーケストラ・ディスカバリー ～こどものためのオーケストラ入門～
- e みんなのコンサート
- f 京響プレミアム
- g 共催事業
- h その他演奏会等
 - (a) 楽器講習会等
 - (b) 練習風景公開
 - (c) 京響コーラス
 - (d) 京都市ジュニアオーケストラ，若手音楽家との連携
- (イ) 受託事業
- オ その他
 - (ア) 事業運営の透明化，適正化の推進
 - (イ) 環境への配慮
 - (ウ) 情報の収集
- カ 組織運営のための取組
 - (ア) 組織人員体制・配置等の最適化
 - (イ) 働き方改革への対応
 - (ウ) 人材育成・職員研修
 - (エ) 庶務報告
- (2) 収益事業
 - ア 公益目的外の施設提供事業
 - (ア) 駐車場経営
 - (イ) オリジナルグッズ販売等
 - (ウ) プレイガイドの運営
 - (エ) 自動販売機の管理運営

(3) 財務諸表

貸借対照表
令和2年3月31日現在

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	368,644	310,014	58,630
未収金	232,407	291,004	△58,596
貯蔵品	7,438	8,887	△1,449
立替金	5,599	9,677	△4,078
仮払金	30	30	0
前払金	18	49	△31
流動資産合計	[614,135]	[619,660]	[△5,525]
2. 固定資産			
(基本財産)			
投資有価証券	100,000	0	100,000
定期預金	0	20,000	△20,000
普通預金	3,000	83,000	△80,000
基本財産合計	(103,000)	(103,000)	(0)
(特定資産)			
記念事業引当資産	56,920	74,920	△18,000
管理運営引当資産	331,000	349,000	△18,000
退職給付引当資産	174,317	185,340	△11,022
特定費用準備資金	152,380	152,860	△480
特定資産取得・改良資金	2,500	2,500	0
特定資産合計	(717,117)	(764,620)	(△47,502)
(その他固定資産)			
什器備品	26,850	28,433	△1,583
電話加入権	314	314	0
その他固定資産合計	(27,165)	(28,748)	(△1,583)
固定資産合計	[847,282]	[896,367]	[△49,085]
資産合計	1,461,418	1,516,027	△54,610
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	254,673	264,021	△9,348
未払法人税等	320	320	0
前受金	247,982	232,350	15,633
賞与引当金	38,717	31,837	6,880
預り金	94,510	72,178	22,332
仮受金	124	75	50
流動負債合計	[636,327]	[600,781]	[35,546]
2. 固定負債			
退職給付引当金	174,317	185,340	△11,022
固定負債合計	[174,317]	[185,340]	[△11,022]
負債合計	810,645	786,121	24,523
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
京都市出えん金	55,000	55,000	0
指定正味財産合計	[55,000]	[55,000]	[0]
(うち基本財産への充当額)	(55,000)	(55,000)	(0)
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	[595,773]	[674,906]	[△79,133]
(うち基本財産への充当額)	(48,000)	(48,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(542,800)	(579,280)	(△36,480)
正味財産合計	650,773	729,906	△79,133
負債及び正味財産合計	1,461,418	1,516,027	△54,610

正味財産増減計算書

平成31年4月1日～令和2年3月31日

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	3	1,240	△1,237
特定資産運用益	182	176	6
事業収益	1,997,369	2,137,233	△139,864
受取補助金等	715,809	702,293	13,517
受取寄付金	7,100	7,403	△303
雑収益	28,872	10,255	18,617
経常収益計	2,749,335	2,858,600	△109,265
(2) 経常費用			
事業費	2,802,889	2,835,567	△32,678
管理費	25,259	21,823	3,436
経常費用計	2,828,148	2,857,390	△29,242
当期経常増減額	△78,813	1,210	△80,023
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	320	320	0
当期一般正味財産増減額	△79,133	890	△80,023
一般正味財産期首残高	674,906	674,017	890
一般正味財産期末残高	595,773	674,906	△79,133
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	55,000	55,000	0
指定正味財産期末残高	55,000	55,000	0
III. 正味財産期末残高	650,773	729,906	△79,133

2 令和2年度事業計画

(1) 公益目的事業

ア 京都コンサートホール

(ア) 主催・共催事業 (44 事業 60 公演 5 講座 (うち中止決定済:12 事業 19 公演 4 講座))

- a 京都市交響楽団の更なる飛躍を促進
- b 質の高い音楽芸術の鑑賞機会を提供
- c 日本有数のパイプオルガンの活用
- d ジュニアオーケストラの運営/大学生を中心とした実演家の育成支援
- e 子どもや青少年の創造性を育む事業
- f 地域の活性化と市民参加型演奏会の開催
- g 音楽芸術活動の支援制度

(イ) 受託事業

- a 指定管理業務
- b 施設管理の目標 (利用料金収入額, 日数利用率) の達成
- c お客様のサービス向上に向けた取組
- d 広報・宣伝, チケット販売営業及び外部資金獲得等に関する業務
- e 各種会員制度等の運営

イ 地域文化会館 (東部文化会館, 呉竹文化センター, 西文化会館ウエスティ, 北文化会館, 右京ふれあい文化会館)

(ア) 主催事業 (55 事業 62 公演 4 講座 (うち中止決定済: 12 事業 12 公演 1 講座))

- a 地域文化芸術活動活性化協議会の開催
- b 地域文化会館の重点的な取組
 - (a) 文化芸術活性化パートナーシップ事業
 - (b) 地域における文化芸術普及事業
 - (c) 地域の文化芸術活動を担う人材育成事業
 - (d) 住民の文化芸術活動への支援型事業
 - (e) 施設間の交流事業

(イ) 受託事業

- a 指定管理者業務
- b 施設管理の目標 (利用料金収入額, 日数利用率) の達成
- c お客様のサービス向上に向けた取組
- d 集客のための取組

ウ ロームシアター京都

(ア) 主催・共催事業

- a 主催・共催事業の実施 (30 事業 64 公演 3 講座 (うち中止決定済:3 事業 5 公演))
- b 賑わいスペース事業
- c ミュージックサロン事業

(イ) 受託事業

- a 指定管理業務
- b 施設管理の目標 (利用料金収入額, 入場者数, 日数利用率) の達成
- c お客様のサービス向上に向けた取組
- d 広報・宣伝, チケット販売営業及び外部資金獲得等に関する業務
- e 各種会員制度の運営

エ 京都市交響楽団

(ア) 主催・共催事業 (28 事業 51 公演 (うち中止決定済:7 事業 8 公演))

- a 定期演奏会
- b 特別演奏会

- c 特別演奏会（市外公演）
- d オーケストラ・ディスカバリー
- e みんなのコンサート
- f 京響プレミアム
- g 共催事業
- h その他事業
- (イ) 受託事業
- オ その他
 - (ア) 組織人員体制・配置等の最適化
 - (イ) 働き方改革等への対応
 - (ウ) 人材育成・職員研修
 - (エ) 環境への配慮
 - (オ) 京都市交響楽団ビジョンの実現に向けた取組
- (2) 収益事業
 - ア 公益目的外の施設提供事業
 - (ア) 駐車場経営
 - (イ) オリジナルグッズ等販売
 - (ウ) プレイガイドの運営
 - (エ) 自動販売機の管理運営

(3) 予算

正味財産増減予算書

令和2年4月1日～令和3年3月31日

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	355	20	335
特定資産運用益	200	200	0
事業収益	2,143,885	2,176,076	△32,191
受取補助金等	865,000	766,530	98,470
受取寄付金	7,020	7,020	0
雑収益	11,398	10,649	749
経常収益計	3,027,858	2,960,495	67,363
(2) 経常費用			
事業費	3,083,930	2,983,861	100,069
管理費	26,660	25,456	1,204
経常費用計	3,110,590	3,009,317	101,273
当期経常増減額	△82,732	△48,822	△33,910
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	49,600	0	49,600
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	49,600	0	49,600
当期一般正味財産増減額	△33,132	△48,822	15,690
一般正味財産期首残高	628,405	674,906	△46,501
一般正味財産期末残高	595,273	626,084	△30,811
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	55,000	55,000	0
指定正味財産期末残高	55,000	55,000	0
III. 正味財産期末残高	650,273	681,084	△30,811

(参考1) 財務状況の推移

(単位：千円)

		H29 (決算)	H30 (決算)	R1 (決算)	R2 (予算)
正味財産増減計算書	経常収益	2,847,919	2,858,600	2,749,335	3,027,858
	当期経常増減額	41,982	1,210	△78,813	△82,732
	当期正味財産増減額	41,662	890	△79,133	△33,132
貸借対照表	総資産	1,647,298	1,516,027	1,461,418	
	総負債	918,282	786,121	810,645	
	正味財産	729,017	729,906	650,773	

(参考2) 京都市からの補助金等

(単位：千円)

		H29 (決算)	H30 (決算)	R1 (決算)	R2 (予算)
委託料	京都コンサートホール管理運営 (指定管理) (※)	181,000	181,000	172,079	173,658
	京都会館管理運営 (指定管理) (※)	406,000	406,000	372,921	376,343
	文化会館管理運営 (指定管理) (※)	256,300	256,300	243,231	245,464
	自主, 共催事業	6,540	6,540	6,632	
	事業委託	5,919	6,357	6,180	
補助金	事業補助	692,041	702,293	715,809	865,000

(※) 利用料金制

第3 経営評価結果

1 所管局による経営状況の全般評価

財務面	<ul style="list-style-type: none"> ・ サポーター・パートナー会員収入は目標値を上回っており、効果的な情報発信ができていますと評価できる。 ・ 一方で、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、収益は昨年度から減少する結果となった。今後の経営状況を注視していく必要がある。
事業面	<ul style="list-style-type: none"> ・ 京都コンサートホール、ロームシアター京都及び地域文化会館 5 館において、連携事業を積極的に行い、好評を得ている。また、京響ビジョンを策定し、楽団員の財団職員化に向けた組織体制づくり及び体制強化を進めており、今後が期待される。 ・ 令和2年2月以降、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業中止・縮小が行われたこともあり、施設利用料金収入は目標値を下回る結果となった。

2 外郭団体総合調整会議による評価コメント

財務面	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当期正味財産増減額が平成28年度決算以来の赤字となった。 ・ 厳しい状況ではあるが、更なる経営の効率化等に取り組むことで、黒字転換を目指していただきたい。
事業面	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本市各文化施設の特性を活かした事業実施や連携事業に積極的に取り組んでいる点が評価できる。 ・ 令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響による管理運営施設の大幅な稼働率低下という非常に厳しい状況が続くと想定されるが、あらゆる手立てにより、稼働率の回復に努めていただきたい。